

1. 件 名：九州電力株式会社玄海原子力発電所の事業者防災訓練（要素訓練）について

2. 日 時：令和5年11月16日 10:00～11:10

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎調整官、反町専門職、澤村専門官、嶋崎専門官、沼田専門職、  
武長専門職

実用炉監視部門

菊川補佐

玄海原子力規制事務所

渡邊原子力防災専門官

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災担当次長 他4名

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力防災チーム 副課長

関西電力株式会社

原子力事業本部 安全・防災グループ 主査

中国電力株式会社

電源事業本部 原子力運営グループ 副長 他1名

四国電力株式会社

原子力本部 管理グループ 副リーダー 他2名

5. 要 旨

九州電力株式会社から、令和5年12月13日に実施予定である同社玄海原子力発電所の事業者防災訓練（要素訓練）としての現場実動訓練について、資料1に基づき訓練目的、訓練内容、評価方法等の説明があった。

原子力規制庁から以下についてコメントし、九州電力株式会社から本日の面談を踏まえ訓練に臨む旨回答があった。

- ・ 自衛隊との調整内容について、事業者防災業務計画との関係を整理するとともに、実発災を想定した場合の自衛隊との関係を整理すること。

## 6. その他

配布資料：

- 資料1 玄海原子力防災訓練計画事前説明に係る面談（5週間前）時の確認事項（「指標9：緊急時対応組織の能力の向上」「指標11：訓練結果の自己評価・分析」）（九州電力株式会社）